

第6学年〇組 道徳科学習指導案

平成〇年〇月〇日 〇曜日 第〇時

指導者 〇 〇 〇 〇

1 主 題 名 責任について考える A 自由と責任

2 本時のねらい

○自由と自分勝手との違いや、責任ある行動のよさへの理解を深める態度を育てる。

3 準備・教材

○教材名「修学旅行の夜」 出典「新しい道徳」(東京書籍)

4 学習指導過程

段階	学 習 活 動	時 間	指 導 上 の 留 意 事 項
方向付け	1 価値への方向付けをする。 ○6年生として責任をもって行動できていることはどんなことですか。 ・委員会活動 ・通学団の班長	3	○いくつか発表させることで、本時の価値への方向付けをする。 ○全校での活動や学年での活動などから考えさせ思いついたことを発表させる。
価値	2 本教材を読み、内容について話し合う。 ○教師の範読を聞く。		○範読をし、あらすじを確認する。 ○わたしが、初めのうちは、班長として注意していたことや、途中で注意することを止めてしまったことを押さえる。
追	なかなかねむれなかったとき、わたしはどんなことを考えていたのでしょうか。		
追	・注意したのにな。 ・班長だからってしかられた。 ・もう少し班長として責任もって言えば良かった。		○班長として初めのうちは注意していたのに自分も注意されたことを確認する。 ○なぜ眠れないのか、主人公の気持ちを考えさせ、意見を発表させる。
求	次の日、わたしは班長としてどんな行動をとると思いますか。		
把握	<何もしない> ・一度きりの修学旅行だから人に迷惑をかけないように自由におしゃべりしただけだから。 ・班長になりたくてなった訳ではないから。 <謝る> ・班長として責任をもってみんなが騒がないように声をかけるべきだったと思うから。 <取り返す> ・別の行動で、班長としての役割を果たす。最後まで注意できなかった自分に責任があると思う。		○わたしが、なぜそういった行動をするのかを問うことで、そういった行動をとる理由を話させるようにする。 ○班長や副班長という役はみんなが決めたことであることを押さえる。 補修学旅行の夜、人に迷惑をかけないように気を付けておしゃべりすることはいけないことなのでしょうか。 ○班長という立場で考えさせることで、より責任について考えさせやすくする。 ○児童から自由と自分勝手の違いについての意見が出てくることも想定される。考えを広げさせるために、その点についても話し合い、班長としての責任について考えさせる授業展開へと移行していく。

価値の追求・把握	<p>責任とは、何だろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ グループで話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 班長として最後まで責任を果たし、注意もするが、迷惑をかけるようにひっそりと話すことは良いのではないか。</li> <li>・ 班長や副班長にだけ責任があったのだろうか。みんなにも責任があるのではないか。</li> <li>・ 責任のない行動をとってはいは、自由な行動とは言えない。</li> </ul> </li> <li>○ 全体の中で発表する。</li> </ul>	35	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 児童の意見から、班長としての役割や責任について考えていく視点である発言を取り上げ、中心発問へ移行する。</li> <li>○ 責任ある行動とはどのような行動であったかについて話し合わせ、考えやすくするためにまず小グループで話し合わせる。</li> <li>○ 班長だけでなく、学級の全員にも責任があったといった意見が出てくることも想定される。その点も取り上げ、自由に過ごすためのみんなの責任についても考えさせる。</li> <li>○ 友達の考えを聞く中で、自分なりに自由に過ごすために何を大切にしたら良いのか考えさせる。</li> </ul>
価値の自覚	<p>3 気付いた価値を基に自己を見つめる。</p> <p>今日の話で考えたことは何ですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 周りのことを考えることで自由に過ごすことができる。</li> <li>・ 責任をもって行動してこそ自由に過ごせる。</li> <li>・ 自分勝手に過ごすことは自由というわけではない。</li> </ul>	40	<p>○ 自由に伴う自己責任の大きさについて友達の意見を聞くことで、自分なりに考えさせる。</p> <p><b>評</b> 自由な行動には責任が伴うことについて考えている。(発表)</p>
まとめ	<p>4 本時の授業を振り返り、感想を発表する。</p>	45	<p>○ 自分の行動に責任をもって過ごしてこそ、本当の意味で自由に過ごせることなど感想を述べさせる。</p>

## 5 本時の評価

- 自由を大切にすることや、責任ある行動の大切さについて考えている。(発表)

## 6 板書計画

考えたこと

- ・ 責任をもって行動してこそ自由に過ごせる。

次の日班長としてどんな行動

修学旅行の夜

なかなかねむれなかった時

- ・ 注意したのに
- ・ もう少し最後まで注意すれば良かった。

＜取り返す＞

- ・ 班長としての役割がある。
- ・ 別の行動で役割を果たす。

＜謝る＞

- ・ 班長として声をかけるべきだった。

＜何もしない＞

- ・ 班長になりたかったわけではない。